

介護保険料改定のお知らせ

介護保険料が10年3月納入(4月分)より2200円から2400円に変更になります。該当年齢(40歳~64歳)の方はご注意ください。

すみだ支部ホームページ

<http://www.doken-sumida.org>

墨田支部



墨田、江東、江戸川合同編集

東京土建一般労働組合

江東ブロック会議

江東区北砂1-11-4

TEL [3640] 2411

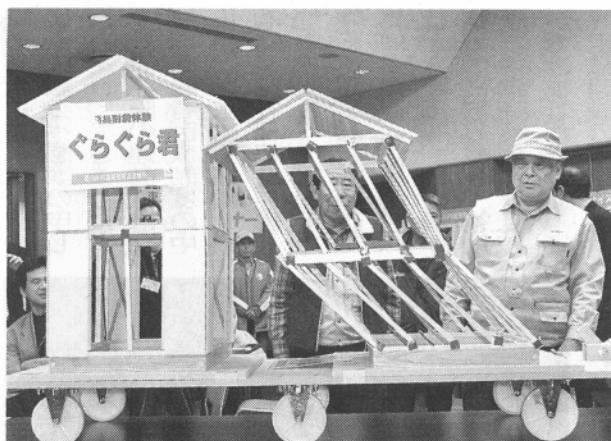
発行者 永森 豊

新聞代は組合費に含まれています 定価30円

第五十一回定期大会告示

| | |
|----------------|-----------------------|
| 一、開催日・場所 | 二〇一〇年四月十一日(日)両国KFCホール |
| 二、代議員(特別代議員)定数 | 三十人に一人 |
| 三、支部役員定数 | (端数切捨て) |
| 執行委員長 | 二名 |
| 副執行委員長 | 三名以内 |
| 常任執行委員 | 一名 |
| 青年・主婦・シニアから | 十二名 |
| 執行委員(分会長) | 十二名 |
| 大会準備委員長 | 岸 治夫 |

- ・組合員資格を有する者で分会の推薦を要する
- ・四月一日現在満七〇歳を超えていないこと
- ※シニア・会計監査はこの限りではない
- 五、立候補受付期間とその方法
- 三月二三日(火)~三月三一日(水)午後五時までに大会事務局まで所定の用紙にて届け出る
- 支部執行委員長 西田 太一



筋交いの大切さを伝える
「ぐらぐら君」

活動報告、そして墨田耐震協の活動報告と、当分の報告も行なうなど、地震に備える家造りの大しさを、あらためて区内に伝えることができました。

東京土建墨田支部では、墨田区の施策でもある「住み続けられるまちづくり」の運動も前進させていきます。

墨田区会館の耐震強化工事を受け施工した、区内三町会館の耐震強化工事の報告と各町会長によるディスカッション、安田学園建築科の生徒による活動報告、そして墨田耐震協の活動報告と、当分の報告も行なうなど、地震に備える家造りの大しさを、あらためて区内に伝えることができました。

東京土建墨田支部では、墨田区の施策でもある「住み続けられるまちづくり」の運動も前進させていきます。

第一回は曳舟文化センターにて行われ、約三〇〇人が来場しました。街のどこに消火器が設置されているか等を地元の小

学生と共に実際に街を歩いて作成した「防災マップ」では、街には数多く消火器があ

ることをあらためて確認しました。昨年も好評だった子ども絵画コンクールの表彰式もを行い、七五枚の応募作品が展示され、来場者の目を引いていました。続いて、阪神大震災の被災者の体験談

が報告されました。語り部のお二人は被災当時八十歳(現在三三歳)と五歳

(現在二〇歳)で、震災の記憶がある最後の世代

が、来場者の目を引いていました。続いて、阪神大震災の被災者の体験談

が報告されました。語り部のお二人は被災当時八十歳(現在三三歳)と五歳(現在二〇歳)で、震災の記憶がある最後の世代

が、来場者の目を引いていました。続いて、阪神大震災の被災者の体験談

が報告されました。語り部のお二人は被災当時八十歳(現在三三歳)と五歳(現在二〇歳)で、震災の記憶がある最後の世代

すみだ耐震補強フォーラム2010



各コーナーとも大盛況

阪神・淡路大震災から15年…
今こそ、地震にそなえる家作り

東京土建墨田支部

築工事務所協会墨田支部・建設産業連合会の四団体と、墨田区内三四町会・自治会、財団法人墨田まちづくり公社が構成団体となっている、墨田区耐震補強推進協議会(墨田交通省、墨田区などから後援を頂き、「すみだ耐震補強フォーラム2010」が行われました。五回目の今年は二月二〇日(土)、二日(日)と初めて二日間開催されました。

学生と共に実際に街を歩いて作成した「防災マップ」では、街には数多く消火器があることをあらためて確認しました。昨年も好評だった子ども絵画コンクールの表彰式もを行い、七五枚の応募作品が展示され、来場者の目を引いていました。続いて、阪神大震災の被災者の体験談

が報告されました。語り部のお二人は被災当時八十歳(現在三三歳)と五歳(現在二〇歳)で、震災の記憶がある最後の世代

が報告されました。語り部のお二人は被災当時八十歳(現在三三歳)と五歳(現在二〇歳)で、震災の記憶がある最後の世代

が報告されました。語り部のお二人は被災当時八十歳(現在三三歳)と五歳(現在二〇歳)で、震災の記憶がある最後の世代

が報告されました。語り部のお二人は被災当時八十歳(現在三三歳)と五歳(現在二〇歳)で、震災の記憶がある最後の世代

足場の組立て等作業主任者講習

職業訓練法人 東京土建技術研修センター(東京労働局登録教習機関)

つり足場、張出し足場、または5m以上の構造の足場の組立て、解体または変更の作業を行う場合は、「足場の組立て等作業主任者」を現場に常駐させなければなりません。土・日曜日を活用した開催となりますので、この機会に受講ください。

しかも、講習会場は受講しやすい東京土建墨田支部

(技術研修センターの出張講習です)

講習日時 5月29日(土)30日(日)の2日間
2日間とも講習は午前9時~午後5時半

講習会場 東京土建墨田支部2階会議室

専用駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。

受講費用 10,000円(受講料8,500円+テキスト代)

申し込み 支部事務所にお申し込みください。専用の申込書(A4版)があります。

その際、受講者本人の印鑑と労働者(職人)の方は事業所の印鑑が必要です。

※写真(たて30mm×横25mm)1枚を申し込み時に提出してください。

締切 定員40人に達し次第

受講資格 足場の組み立て作業に3年間以上従事した経験が必要です。

対象職種は、とび、大工など。

30歳未満の組合員さん
が登録を完了した場合、
補助金制度「チャレジ」が利用できます。
補助額3,000円

30歳未満の組合員さん
が登録を完了した場合、
補助金制度「チャレジ」が利用できます。
補助額3,000円